

スコアシート				重点評価項目：W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理					
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質・性能									2.7
Q-1 室内環境							0.40		3.2
1 音環境									2.4
1.1 騒音							2.4	0.15	
1 暗騒音レベル							3.0	0.70	
2 設備騒音対策							3.0	1.00	
1.2 遮音									
1 開口部遮音性能									
2 界壁遮音性能									
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)									
4 界床遮音性能(重量衝撃源)									
1.3 吸音							1.0	0.30	
2 温熱環境							2.8	0.35	
2.1 室温制御							3.0	0.50	
1 室温設定							3.0	0.30	
2 負荷変動・過熱制御性				W					
3 外皮性能							3.0	0.20	
4 ゾーン別制御性							3.0	0.50	
5 温度・湿度制御									
6 個別制御									
7 時間外空調に対する配慮									
8 監視システム									
2.2 湿度制御							2.0	0.20	
2.3 空調方式							3.0	0.30	
3 光・視環境							4.0	0.25	
3.1 昼光利用							3.0	0.50	
1 昼光率									
2 方位別開口				W					
3 昼光利用設備							3.0	1.00	
3.2 グレア対策									
1 照明器具のグレア				W					
2 昼光制御									
3.3 照度									
1 照度									
2 照度均斉度									
3.4 照明制御						1作業単位で制御可能。かつ、端末・リモコン等で調整可能	5.0	0.50	
4 空気質環境							3.8	0.25	
4.1 発生源対策							5.0	0.50	
1 化学物質汚染						ホルムアルデヒド以外のVOCについても放射量が少ない建材を全面的に採用している	5.0	1.00	
2 アスベスト対策									
3 デコ・カビ等									
4 レジオネラ対策									
4.2 換気							3.0	0.30	
1 換気量							3.0	0.50	
2 自然換気性能									
3 取り入れ外気への配慮							3.0	0.50	
4 給気計画									
4.3 運用管理							2.0	0.20	
1 CO ₂ の監視							1.0	0.50	
2 喫煙の制御							3.0	0.50	
Q-2 サービス性能							-	0.30	
1 機能性							2.6	0.40	
1.1 機能性・使いやすさ							3.0	0.60	
1 広さ・収納性									
2 高度情報通信設備対応						バリアフリー新法の移動円滑化基準を満たしている			
3 バリアフリー計画							3.0	1.00	
1.2 心理性・快適性							2.0	0.40	
1 広さ感・景観						売場天井高さを3.50m確保	4.0	0.33	
2 リフレッシュスペース							1.0	0.33	
3 内装計画							1.0	0.33	
2 耐用性・信頼性							2.7	0.31	
2.1 耐震・免震							3.0	0.48	
1 耐震性							3.0	0.80	
2 免震・制振性能							3.0	0.20	
2.2 部品・部材の耐用年数							2.7	0.33	
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔				W			2.0	0.29	
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				W			3.0	0.12	
3 配管・配線材の更新必要間隔				W			3.0	0.29	
4 主要設備機器の更新必要間隔				W			3.0	0.29	
2.3 適切な更新									
1 屋上(屋根)・外壁仕上げ材の更新									
2 配管・配線材の更新									
3 主要設備機器の更新									
2.4 信頼性							2.0	0.19	
1 空調・換気設備							1.0	0.25	
2 給排水・衛生設備							1.0	0.25	
3 電気設備									
4 機械・配管支持方法							3.0	0.25	
5 通信・情報設備							3.0	0.25	

スコアシート		重点評価項目：W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理								
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体	
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数		
3 対応性・更新性					3.2	0.29	-	-	3.2	
3.1 空間のゆとり				売場が大空間なので自由な配置が可能	3.8	0.31	-	-		
1 階高のゆとり					3.0	0.60	-	-		
2 空間の形状・自由さ					5.0	0.40	-	-		
3.2 荷重のゆとり					3.0	0.31	-	-		
3.3 設備の更新性				天井内配管の更新が容易	3.0	0.38	-	-		
1 空調配管の更新性					4.0	0.17	-	-		
2 給排水管の更新性					1.0	0.17	-	-		
3 電気配線の更新性					3.0	0.11	-	-		
4 通信配線の更新性					3.0	0.11	-	-		
5 設備機器の更新性					3.0	0.22	-	-		
6 バックアップスペースの確保				バックアップスペースを計画	4.0	0.22	-	-		
Q-3 室外環境(敷地内)					-	0.30	-	-	2.0	
1 生物環境の保全と創出		G			1.0	0.40	-	-	1.0	
2 まちなみ・景観への配慮		G			3.0	0.20	-	-	3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮					2.5	0.40	-	-	2.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			S		2.0	0.50	-	-		
3.2 敷地内温熱環境の向上	W	G			3.0	0.50	-	-		
LR 建築物の環境負荷低減性									3.1	
LR-1 エネルギー					-	0.40	-	-	3.7	
1 建物の熱負荷抑制	W			省エネ届出による	4.0	0.30	-	-	4.0	
2 自然エネルギー利用					3.0	0.20	-	-	3.0	
2.1 自然エネルギーの直接利用	W				3.0	0.50	-	-		
2.2 自然エネルギーの変換利用	W	S			3.0	0.50	-	-		
3 設備システムの高効率化	W			省エネ届出による	4.5	0.30	-	-	4.5	
4 効率的運用					3.0	0.20	-	-	3.0	
4.1 モニタリング	W				3.0	0.50	-	-		
4.2 運用管理体制	W				3.0	0.50	-	-		
LR-2 資源・マテリアル					-	0.30	-	-	2.7	
1 水資源保護					1.8	0.15	-	-	1.8	
1.1 節水	W				1.0	0.60	-	-		
1.2 雨水利用・雑排水再利用					3.0	0.40	-	-		
1 雨水利用システム導入の有無	W				3.0	0.67	-	-		
2 雑排水再利用システム導入の有無	W				3.0	0.33	-	-		
2 低環境負荷材					2.9	0.85	-	-	2.9	
2.1 資源の再利用効率					2.3	0.35	-	-		
1 躯体材料の再利用効率	W				3.0	0.67	-	-		
2 非構造材料の再利用効率	W				1.0	0.33	-	-		
2.2 持続可能な森林から産出された木材	W				2.0	0.04	-	-		
2.3 有害物質を含まない材料					3.0	0.08	-	-		
2.4 既存建築躯体などの再利用	W				3.0	0.18	-	-		
2.5 部材の再利用可能性	W				3.0	0.18	-	-		
2.6 フロン・ハロンの回避					4.0	0.18	-	-		
1 消火剤	W			ハロン消火剤を一切使用しない	4.0	0.33	-	-		
2 断熱材	W			岩綿吹き付け材を使用	5.0	0.33	-	-		
3 冷媒	W				3.0	0.33	-	-		
LR-3 敷地外環境					-	0.30	-	-	2.6	
1 大気汚染防止	W				3.0	0.15	-	-	3.0	
2 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.10	-	-	3.0	
2.1 騒音					3.0	0.33	-	-		
2.2 振動					3.0	0.33	-	-		
2.3 悪臭					3.0	0.33	-	-		
3 風害、日照阻害の抑制					1.6	0.10	-	-	1.6	
3.1 風害の抑制					1.0	0.70	-	-		
3.2 日照阻害の抑制					3.0	0.30	-	-		
4 光害の抑制					3.0	0.05	-	-	3.0	
5 温熱環境悪化の改善	W	G	S		1.0	0.30	-	-	1.0	
6 地域インフラへの負荷抑制					4.2	0.30	-	-	4.2	
6.1 雨水処理負荷抑制	W			駐車場内に浸透樹、浸透トレンチ管を設置	5.0	0.30	-	-		
6.2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.10	-	-		
6.3 交通負荷抑制				利便性に配慮し、適切な量の自転車置場・駐車スペースを確保	5.0	0.30	-	-		
6.4 廃棄物処理負荷	W		S		3.0	0.30	-	-		

■ LR-1 用途別得点表		物販店	—	—	—	面積按分
		2,587 m ²	—	—	—	総合スコア
1 建物の熱負荷抑制		4.0	—	—	—	4.0
3 設備システムの ERRIによる評価		—	—	—	—	4.5
高効率化	個別設備による評価	4.5	—	—	—	
3.1 空調設備		4.0	—	—	—	—
3.2 換気設備		—	—	—	—	—
3.3 照明設備		5.0	—	—	—	—
3.4 給湯設備		—	—	—	—	—
3.5 昇降機設備		—	—	—	—	—